

「ぶっくらぶ大木」文部科学大臣表彰を受賞!



左から、北島さん、平木さん、徳永代表、馬渡さん

ぶっくらぶ大木は、平成4年に大木町で活動を開始しました。小学校での読み聞かせを中心に活動を行っており、現在までの28年間で、延べ3,600回以上の活動を行っています。

また、学童保育所や保育園、町立図書館で読み聞かせを行い、幼児期の子どもから大人まで幅広い層の読書習慣の形成に寄与しているほか、大川市立図書館が主催する「大川市立図書館・小中学校司書合同研修会」などで講師を務め、県内の司書や読書ボランティアの質の向上に尽力するなど、学校や各種施設、関係機関と連携して幅広く読書活動を行っていることなどが評価されました。

ぶっくらぶ大木のみなさん、受賞おめでとうございます!

- 代表者: 徳永 清美
- 所在地: 三潞郡大木町上八院587-1
- 連絡先: 0944(33)1435

青少年アンビシャス運動支援の会 助成団体

特定非営利活動法人 しぜん 私善

田植え体験を通して感じる農業の楽しさと生き物との共存

特定非営利活動法人 私善は、農作物の栽培や収穫等を通して、子どもたちに「農業は大変な作業ではなく、生き物と共存している楽しいものだ」ということを感じてもらうための活動をしています。

今年の6月には、佐賀県基山町の田んぼでもち米の田植えを行いました。初めは不慣れな手つきで作業していた子どもたちも、徐々に慣れた手つきでどんどん田植えを進めていき、予定していた時間よりも早く植え終わることができました。子どもたちの素晴らしい集中力に、大人たちも「びっくり!」の1日でした。

最初は泥で汚れることを嫌がっていた子どもも、育てたもち米をお餅にして食べることを楽しみに、泥だらけになりながら一生懸命に田植えを行うなど、成長した姿が垣間見えました。

また、子どもたちは、田んぼに生息するジャンボタニシやカエル、イモリといった生き物にも興味を示し、捕まえてきては大人たちに「これは何?」と質問してきたり、子どもたち同士で教えあったり、と積極的に活動を楽しんでいました。

今回、田植えしたもち米は、秋に稲刈りを行い、12月に開催する餅つき大会で子どもたちと一緒に収穫の喜びを味わう予定です。



慣れた手つきで植えていきます

- 代表者: 麻澤 直希
- 所在地: 太宰府市観世音寺2-7-27-302
- 連絡先: 092(287)8962

ホームページをリニューアルしました!

青少年アンビシャス運動に関する情報を県民の皆さんに、より分かりやすくお伝えしていくため、6月25日にホームページをリニューアルしました。

新しいホームページは「見やすさ」や「使いやすさ」を重視した作りとしており、また、スマートフォン対応としたことで、いつでも・どこでも気軽にアクセスしていただけるようになりました。

「参加団体の検索機能」や「イベント情報の投稿機能」なども、より使いやすくなっています。

今後とも、アンビシャス運動に関するたくさんの情報を発信していきますので、是非アクセスしてください!



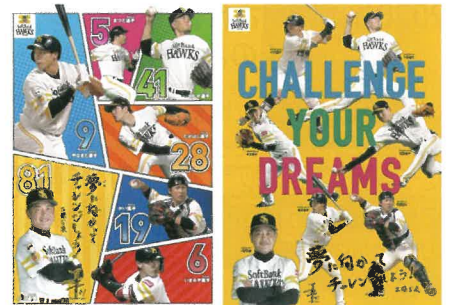
<URL>

<https://www.ambitious.pref.fukuoka.jp/>



福岡ソフトバンクホークスからオリジナル文具が寄贈されました!

日頃から「青少年アンビシャス運動」の趣旨に賛同し、応援いただいている福岡ソフトバンクホークスから、今年も県内の小学生(新1年生、新4年生)に対し、青少年アンビシャス運動と連携したオリジナル文具(下敷きとクリアファイル)が寄贈されました。この取組は平成26年度から続いており、今回で6回目となります。寄贈されたオリジナル文具は学校の再開に合わせて、すでに全県下の新1年生、新4年生に届けられています。学校の再開を楽しみにしていた小学生の皆さん、この文具を使って一生懸命勉強し、夢に向かってチャレンジしよう!



寄贈された下敷き(左)とクリアファイル(右)



詳しくはコチラ↑

★アンビシャス通信(88号)へのご意見・ご感想はコチラから



★アンビシャス通信vol.88/令和2年8月発行

★編集・発行/福岡県青少年育成課 〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7

TEL 092-643-3615 FAX 092-643-3389

E-mail ambitious@pref.fukuoka.lg.jp ホームページ <https://www.ambitious.pref.fukuoka.jp/>